

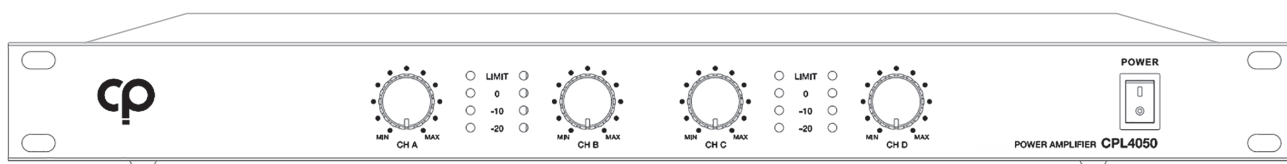
Classic Pro

Power Amplifier

CPL4050

取扱説明書

Ver. 1.0



本製品の特徴

- ステレオ出力：75W (4Ω) × 4、50W (8Ω) × 4
- ブリッジ出力：150W (8Ω) × 2
- ラジエーターと冷却ファン
- 出力を確認できる、4セグメントLEDメーター
- バランスXLR / TRSフォン入力端子
- スピコン出力端子
- ステレオ / モノラル / ブリッジ・モード切替可能
- 省スペースに設置可能な1Uデザイン

使用上の注意

使用前に本書をよく読み、いつでも手に取れる場所に保管してください。本書に記載されているすべての警告を理解し、指示に従ってください。本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

次のような場所での使用や保管はしないでください。

- 湿気の高い場所（水回りの近く、雨天の野外など）
- 高温になる場所（直射日光が当たる場所や暖房器具の近く）

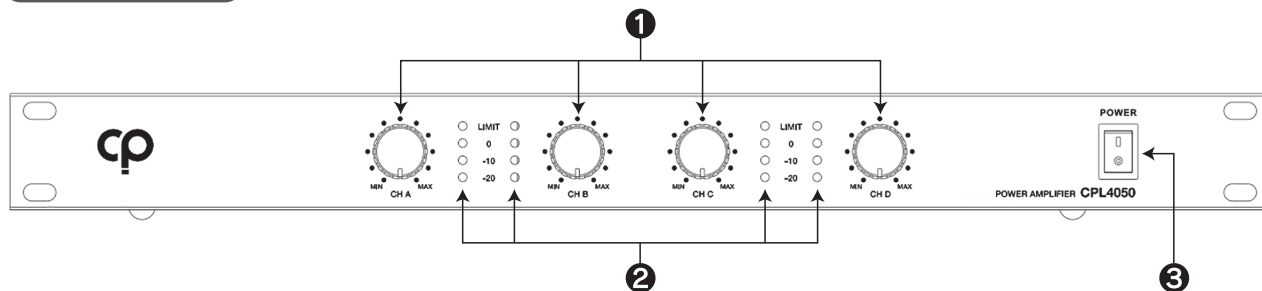
以下のような取り扱いは、故障や事故の原因となる恐れがあるため、行わないでください。

- 本製品の分解、改造、修理
- 本製品を落下させたり、衝撃を与える行為
- 本製品の上に重いものを置く
- ケーブルを無理に曲げる
- 液体や異物の本製品への侵入

※本製品に異常が発生した場合、電源コードをコンセントから外し、販売店に連絡してください。

各部の名称

フロントパネル



① ゲインノブ

CH A/B/C/Dの出力レベルを調整します。

② シグナル / リミット・インジケータ

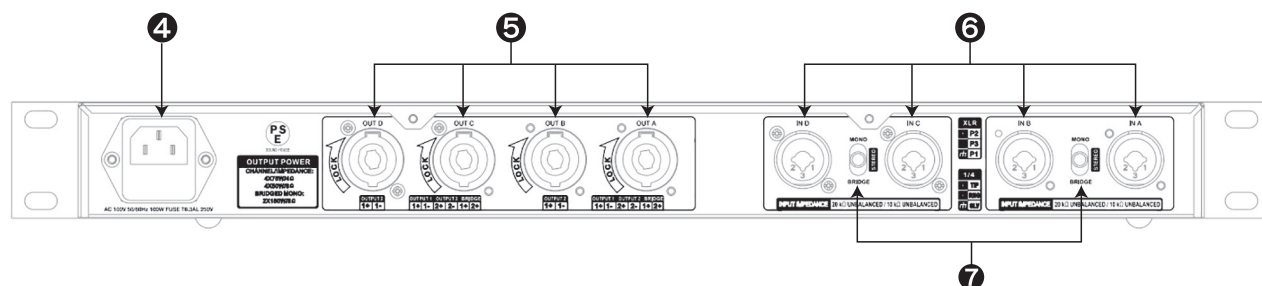
LIMITインジケータが点灯し続ける場合は、音量を下げてください。

③ POWERスイッチ

電源を入れると点灯します。

※電源を入れる前にレベルを最小にし、電源コードをコンセントに正しく接続してください。

リアパネル



④ 電源コネクタ（ヒューズホルダー付）

付属の電源コードを接続します。

⑤ スピコン出力コネクタ

CH A / B / C / D のスピーカー出力です。スピコンのスピーカー・ケーブルを接続します。

⑥ XLR/TRSフォン・コンボ入力端子

CH A / B / C / D の信号入力です。XLR、またはTRSフォンのケーブルを接続します。

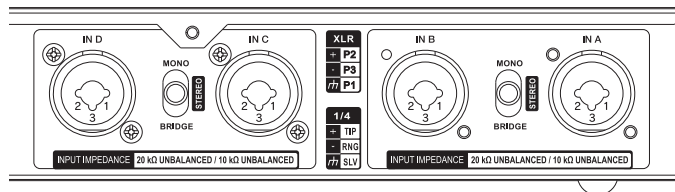
⑦ オペレーションモードスイッチ

動作モードをモノ (MONO)、ステレオ (STEREO)、ブリッジ (BRIDGE) に切り替えます。

セットアップ

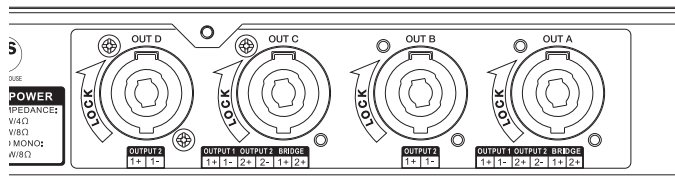
入力端子

ミキシングコンソールやチャンネル・デバイダー等の出力端子から、本製品の入力端子に接続します。



出力端子

アンプ背面のスピコン出力端子にスピーカーを接続します。



- ステレオモードとモノモードの場合は、チャンネル A/B/C/Dの出力1+と1-に接続します。
- ブリッジモードの場合は、A / Cの1+と2+に接続します。

- ステレオ/モノモード： + → 1+, - → 1-
- ブリッジモード： + → 1+, - → 2+

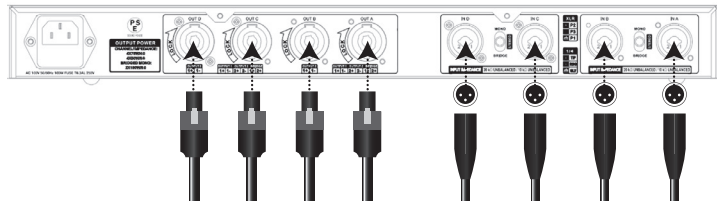
動作モードについて

動作モードを切り替える前に以下を必ず確認してください。

- アンプを含め、すべての音響機材の電源がOFFである
- 本製品のレベルコントロールが最小まで下がっている

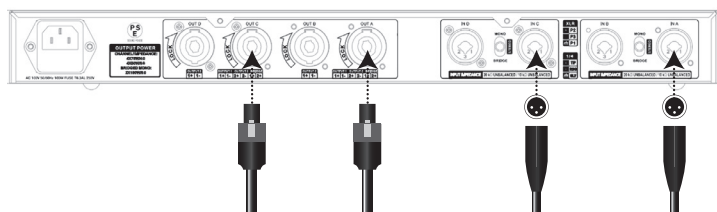
ステレオモード

動作モードをステレオに切り替えます。次に入力信号をCH A/B/C/Dに接続し、スピーカーを出力端子に接続します。アンプの電源を入れ、ソースの出力レベルを上げて出力音量を調節します。



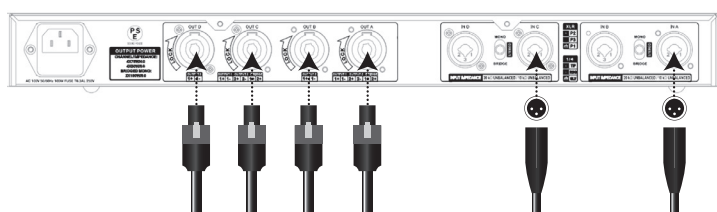
ブリッジモード

動作モードをブリッジモードに切り替えます。次に入力信号をCH A/Cに接続し、スピーカーをOUT A/Cの1+と2+に接続します（スピーカーのインピーダンスは8Ω以上）。アンプの電源を入れ、CH A/Cの出力レベルを上げ、出力音量を調整します。



モノラル・モード

動作モードをモノラルモードに切り替えます。入力信号をCH A/Cに接続、OUT A/Bには、CH Aの信号が、OUT C/Dには、CH Cの信号が流れます。アンプの電源を入れて出力レベルを上げ、出力音量を調整します。出力ボリュームはチャンネルごとに調整できます。



※出力音量は、クリッピングが発生しないよう注意してください。

仕様

モデル名	CPL4050
アンプクラス	クラス D
入力インピーダンス	バランス 20 kΩ / アンバランス 10 kΩ
入力レベル	9V
出力	ステレオ出力 75 W (4Ω) × 4、50W (8Ω) × 4 ブリッジ出力 150 W (8Ω) × 2
周波数特性	20 Hz - 20 kHz
S/N (dBA、RMS)	80 dB以上
ダンピングファクター (1kHz, 8Ω)	250
感度	0.775 V
スルー・レート	33 V / μs
クロストーク@レートパワー (1kHz, 8Ω)	-64 dB
消費電力 (1/8 POWER)	100W
電源電圧	100 - 240V 50 Hz / 60 Hz
ヒューズ	T6.3 A / 250 V (サイズ: 5×20 mm)
保護回路	ショート保護、DC保護、リミッター、内部温度保護、 主電源異常保護
サイズ (幅 × 高さ × 奥行)	440×230×45 mm (突起物含まず)
重量	3.6 kg

保証書

取扱説明書等に従った正常な使用で故障が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理いたします。

お買い上げ日より3年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに基づき、通常の使用で発生した故障については、無料で修理いたします。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より3年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理対応といたします。

- 不適当なお取り扱い方法により生じた故障の場合（例：イヤホンケーブルの断線、外傷、ボイスコイル焼けなどの故障）
- サウンドハウスおよび指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で既に修理された場合
- お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷、もしくは製品に対して何らかの改造が加えられた場合
- 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障および損傷の場合
- 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障および損傷とみなされた場合
- 落下など外部から衝撃を受けたことによる故障および損傷とみなされた場合
- 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障および損傷とみなされた場合
(例：発電機などの使用による異常電圧変動等)
- 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
- 製品の性質上、必要と思われるメンテナンスがされていない、もしくは充分で無いために生じた故障の場合
(例：スモークマシンなど舞台演出装置の目詰まり、機器の清掃、ケーブルの交換等)
- ケーブル、スティック、ピックなどの消耗品
- その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

- メーカーが該当商品の販売を中止、もしくはパーツやサービスの供給を終了または停止している場合
- メーカーからのパーツ供給が止まり、外部からもパーツを仕入れることができない場合
- 製造メーカーが事実上、倒産、廃業、または既存事業からの撤退をしている場合
- メーカーが保証期限を1年未満に定めている商品（例：ヘッドホンやイヤホンなど）

■運送費用

通常、修理品の送付・持込等に要する費用はすべてお客さまのご負担となります。ただし事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り、着払いにてお送りいただけます（下記RA番号が必要です）。沖縄など離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。

■RA番号（返品受付番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サウンドハウス・サポートより発行するRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状の備考欄に明記してください。

■注意事項

サウンドハウス保証は日本国内においてのみ有効です。いかなる場合においても、商品の仕様および故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害等）に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

※本規定は予告なく変更する場合があります。保証は最新の規定が適用され、変更後の規定はサウンドハウスWEBサイトにより通知するものとします。